

R5年度当初予算額  
（¥110,808,000-）  
査定段階の状況は。

総務部長 市長査定時  
には、副市長不在のため、副市長は参加していない。

2) 建物も渡したのか。  
総務部長 土地の売買については個人所有なのでいたしかたない。建物の話は一切していない。

断に従う考え方のようだが、私たちの百条委員会の調査・報告は無視?それともその代償が報酬1/2カットか。山口副市長は退職金を2回分受給。第三者委員会の最終報告までこのまま何もしないのか。

市長 どう表現すればいいか。給与の1/2カット。何がどうなのか。裁判であったり、第三者委員会であったり今されておる。

真砂の指定管理について

議員 指定管理先は。  
地域振興部長 4月からは（有）P.S.I.。代表取締役は中村一三氏。當利会社、民間会社。

議員 来年の再開に向けての本市の支援策は。  
地域振興部長 行政として協力できる部分の洗い出しを行つて関係団体の役割整理、人員確保の検討など、実行委員会の体制見直しの支援を行つていただきたい。実行委員会が無理なく継続できる体制づくりに、市としても一緒にになって取り組んでいきたいと考えている。

議員 炊き出しセットを使用した防災訓練を実施されはどうか。  
総務部長 十分検討してまいりたい。  
議員 実働型訓練を進めいく中で市長自身の方針は。  
市長 防災訓練は、自分たちが住む地域の危険性を知り、対応策を考えてもらうこと。災害の歴史、危険な地域の状況、住民による応急手当、初期消火など習得してもらい、しっかりと防災意識の啓発を図り、皆さんに意識を持つてもらいまして実施していく考えである。

議員 正当な理由があれば消防団で利用できるのか。

総務部長 消防団員は非常勤の特別職なので災害活動に利用するということができるとすれば貸し出しが可能であると思う。

議員 ふるさと納税について

議員 ふるさと納税について